

3月8日(火)テレビ神奈川(tvk)にて放映予定

「かながわの未来を考える」代表質問で質疑

神奈川県議会議員 石川ひろのり

2月18日、県議会で代表質問に立ち、知事、県教育長へ「かながわの未来を考える取組」について質疑を行いました。

2月16日時の答弁がありました。また、今後に備えた療養施設確保に向け、施設との契約のあり方を検討するよう求めました。

○宿泊療養施設確保

も入所できなければ意味

○民生委員の担い手確保

他、「学校問題解決の取組」「残土処分施策」に

新型コロナウイルスの感染拡大で、2月2日時点で自宅療養者は6万人だったものの、入所基準が厳しく、確保した宿泊療養施設

今年12月、全国の民生委員の改選期を迎えます。昨年4月1日現在、県内の民生委員は800人以上の欠員が出ている状況です。県は、国に対し、活動実態に見合った活動費の充実、活動しやすい環境作りを求めています。しかし私は、民生委員制度維持のため、根本的な業務内容の見直し

や依頼内容の整理等、国に制度自体の精査を求めべきと強く要望しました。知事から「民生委員の職務内容が抽象的であるため、国に対して民生委員の業務内容の明確化や整理を求めていく」との答弁がありました。



石川ひろのり

1968年11月3日生まれ／横浜市出身／サラリーマンを約20年経験／参議院議員政策秘書、衆議院議員 笠ひろふみ秘書など経験／麻生区在住

石川ひろのり 事務所

麻生区百合丘1-5-4
米山ビル202

☎044-455-6611

☎044-455-6614

5110300 営業日